



当初8月10日に予定されていたお江戸コリアーずの演奏会が延期され、代わりに8月16日ミニコンサートとして実証実験を行ったことは『おんがく広場』第80号でお知らせしましたが、その時の経験を踏まえていよいよ本格的な演奏会を開きます。

12月6日、会場は当初予定していたのと同じウエスタ川越大ホール(埼玉県川越市) 14時開場・15時開演・17時15分終演予定、全席指定2千円。

1ステ: 弦楽アンサンブル付 Gesang der Geister über den Wassern (F.Schubert)

2ステ: アラカト ペガサス幻想/Alleluia他

3ステ: 三群の男声合唱のための「Song of the Open Road」(友情出演:男声合唱団Le Terre)

4ステ: 男声合唱とピアノのための「くちびるに歌を」

聴衆にも感染防止策の協力を依頼

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、多くの注意事項があります。8月に行った実証実験の時の条件とほぼ同じです。

【演奏】 マスクあるいはフェイスシールドを着用しての演奏となる可能性がある。

・ステージ上の演奏者間は十分な距離をとる。

【スタッフ】 マスクや手袋の着用・社会的距離の確保など、感染拡大防止策をとって対応する。

・受付ではスタッフによるチケットのもぎりは行わない。来場者自身がチケットの半券をもぎり、スタッフに提示する。

・当日券の販売を含む、物販などは行わない。

・出演者当への贈り物は受け取らない。

【会場】 十分な換気性能を備えているため、休憩回数は

従来と同様とする。

・客席やロビーでの飲食は禁止/終演後のロビーなどでの出演者との面会は不可。

・開演前・休憩中・終演後は換気を行う。

【聴衆】 発熱や咳など体調に変化があった場合は来場しないでほしい。その場合、チケットの払い戻しはできない

・必ずマスク着用/開場前の列待機は控えてほしい/入場前に手指消毒・体温計測を行い、37.5度以上の発熱が認められる場合、入場不可/客席内でもマスクは常時着用、着用していない場合は、入場を断る。また、マスク着用していても、咳やくしゃみをする際は、ハンカチで口元を覆うなどの咳エチケットの実践をお願いする。

・指定席以外への着席は禁止とする。

・客席内では会話を控え、声援、掛け声、歌唱も不可。

【推奨】 厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOAをインストールして来場してほしい。

座席は1,712席(複床式3層)のところを下図のようにオーケストラピットも使用してステージと客席を離し、且つ座席数も減らします。1階席前方が一般販売(橙色:1席置き)、後方が一般追加販売&招待席です。

座席配置の詳細をご覧になりたい場合は、下記の公式サイトでご確認ください。

http://oekora.net/20201206_19th-concert.html

